



感染性胃腸炎に注意 手をよく洗いましょう!

感染症発生動向速報

(令和5年第14週分・4月3日～4月9日)

《インフォメーション》

●感染性胃腸炎

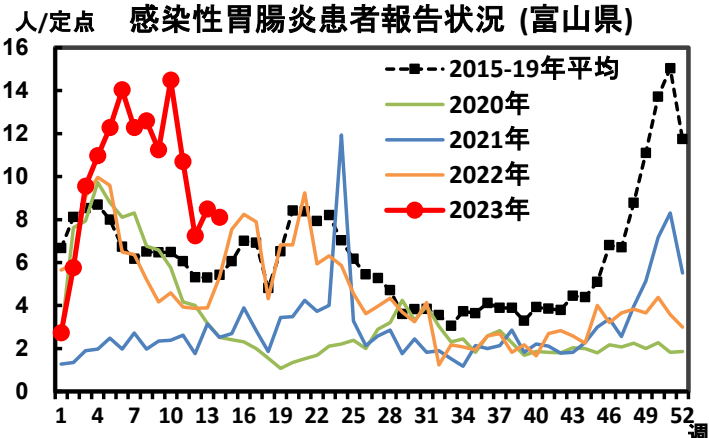
今週、県内の小児科定点医療機関からの感染性胃腸炎の報告数は8.10人/定点となりました。2015～2019年には年末に毎年、報告数の増加が認められていました。しかしながら、2022年末には報告者数の増加が認められなかった一方で、今年に入り、第3週から第14週まで2015-19年平均を上回る患者数が報告されています。

感染性胃腸炎は、ウイルスまたは細菌などの病原体による下痢、おう吐を主症状とする感染症の総称です。原因はウイルス感染(アデノウイルス、サポウイルス、ノロウイルス等)が多くを占めます。一般に、ノロウイルスによる感染性胃腸炎や食中毒は、冬季に増える傾向があります。実際に2023年1月下旬から3月下旬に採取された感染性胃腸炎患者の検体からは、ノロウイルスが多く検出されています。

ノロウイルスによる感染性胃腸炎は、小児では主に汚染された糞便や吐物から人の手などを介した接触感染や、比較的狭い空間等での飛沫・塵埃感染によって広がります。ノロウイルスは感染後24～48時間の潜伏期を経て、吐き気・おう吐・下痢・腹痛等を引き起こします。抗ウイルス薬やワクチンはないため、対症療法が中心になります。また、ノロウイルスの排出は症状の消失後も数週間ほど続きます。ノロウイルスは感染性が強く、アルコール消毒が効きません。汚染された糞便や吐物、患者が使用したものなどは塩素系消毒剤等を用いて消毒する必要があります。

次のことに注意してノロウイルスによる感染を予防しましょう。

- 食事の前やトイレの後などには、必ず手を洗う。
- 糞便や吐物は、マスク・手袋を着用したうえで、塩素系消毒剤等を用いて処理する。
- 加熱が必要な食品はしっかり加熱(中心部が85℃～90℃で90秒以上)して食べる。
- 下痢やおう吐等の症状がある方は、食品を直接取り扱う作業をしない。



《全数報告の感染症》

新型インフルエンザ等感染症 新型コロナウイルス感染症 423件 (4/4(火)～4/10(月)公表分)
 二類感染症 結核 1件 (50歳代、男性)
 五類感染症 カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1件 (70歳代、男性)
 侵襲性肺炎球菌感染症 1件 (10歳未満、男性)
 梅毒 1件 (第13週診断分：20歳代、女性、早期顕症梅毒Ⅱ期)

《定点報告の感染症》

今週の県内上位6疾患		定点あたりの数	
順位	疾病名	今週 (増減)	先週
1位	感染性胃腸炎	8.10 (↓)	8.48
2位	インフルエンザ	4.73 (↓)	7.08
3位	RSウイルス感染症	1.45 (↑)	1.07
4位	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.62 (↓)	1.14
5位	突発性発しん	0.41 (↑)	0.21
6位	咽頭結膜熱	0.31 (↑)	0.17



○感染症発生動向調査報告状況（令和5年第14週 令和5年4月3日～令和5年4月9日）

分類	疾患	今週報告分（第14週）						累積報告数（令和5年第1週（1月2日）～）						
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	計	
二類感染症	結核					1	1	1	3	10	2	15	31	
四類感染症	オウム病									1			1	
	レジオネラ症									7	1	4	12	
五類感染症	アメーバ赤痢											1	1	
	ウイルス性肝炎									1			1	
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症			1			1			4		4	8	
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症									4	1	2	7	
	侵襲性インフルエンザ菌感染症											1	1	
	侵襲性肺炎球菌感染症					1	1		1	2		3	6	
	水痘（入院例）									1			3	4
	梅毒										1		3	4
定点疾病 (下段は定点当たりの患者数を示す)	インフルエンザ	32	55	38	83	19	227	687	1,260	3,271	1,014	4,546	10,778	
		4.57	11.00	2.92	11.86	1.19	4.73							
	RSウイルス感染症	2	11	16	3	10	42	16	27	115	118	53	329	
		0.50	3.67	2.00	0.75	1.00	1.45							
	咽頭結膜熱	1	3	5			9	28	14	26	24	33	125	
		0.25	1.00	0.63			0.31							
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			11		7	18	13	2	159	1	136	311	
				1.38		0.70	0.62							
	感染性胃腸炎	17	17	34	23	144	235	318	401	757	452	2,144	4,072	
		4.25	5.67	4.25	5.75	14.40	8.10							
	水痘			1	1		2	1	9	9	1	16	36	
				0.13	0.25		0.07							
	手足口病										3	6	9	
	伝染性紅斑											3	3	
突発性発しん	1	1	3		7	12	9	14	25	7	21	76		
	0.25	0.33	0.38		0.70	0.41								
ヘルパンギーナ	1					1	14					14		
	0.25					0.03								
流行性耳下腺炎									4	1	1	6		
流行性角結膜炎							1		7			8		
インフルエンザによる入院患者（※1）				1		1	3	3	13	15	31	65		

本週報のデータは速報値であり、今後、調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。

※1 インフルエンザによる入院患者累計報告数は、令和4年第36週（9月5日）～の集計です。

分類	疾患	4月4日（火）～4月10日（月）公表分						累積報告数（令和4年9月27日～）医療機関の所在地ベース							
		新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他	計	新川	中部	高岡	砺波	富山市	その他	計
新型コロナウイルス感染症	※2	63	32	124	42	122	40 ^{※3}	423	13,075	6,736	28,023	13,461	37,850	10,693 ^{※3}	109,838
		※2 県報道発表資料の公表日に基づく集計						※3 陽性者登録センター分							
		※4 県外、居住地非公表分						累積報告数（令和2年3月30日～令和4年9月26日）感染者居住地ベース							
		11,484	10,019	37,643	13,404	54,143	506 ^{※4}	127,199							

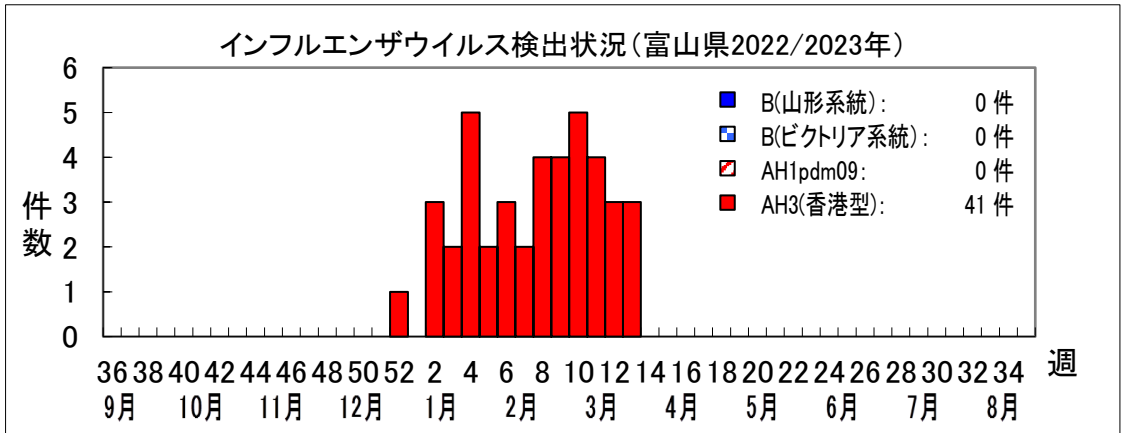
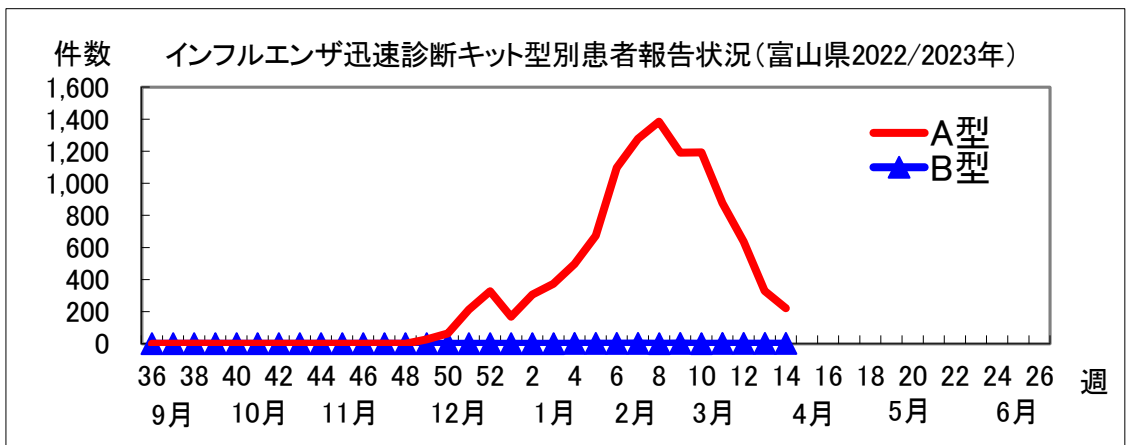
インフルエンザ定点における患者診断状況

このデータは、インフルエンザ定点医療機関で実施されたインフルエンザ迅速診断キットの診断数を集計したものです。
 現在、下の表によると、A型が97.8%となっています。

第14週(4/3~4/9)：富山県 4.73人/定点 (単位:件)

厚生センター・保健所名	報告数/定点数	迅速診断キット		その他 ^{※2}	合計
		A型	B型		
新川	4 / 7	32	0	0	32
中部	4 / 5	55	0	0	55
高岡	7 / 13	35	0	3	38
砺波	7 / 7	82	0	1	83
富山市	7 / 16	18	1	0	19
富山県	29 / 48 ^{※1}	222	1	4	227
富山県累計(2022年36週~)		10,860	11	550	11,421

※1 48の定点医療機関のうち、インフルエンザと診断した医療機関が29か所あったことを示します。
 ※2 「その他」には、臨床症状等によりインフルエンザと診断したが型別までは不明な患者や迅速診断キットの結果がA型とB型共に陽性の患者が対象となります。



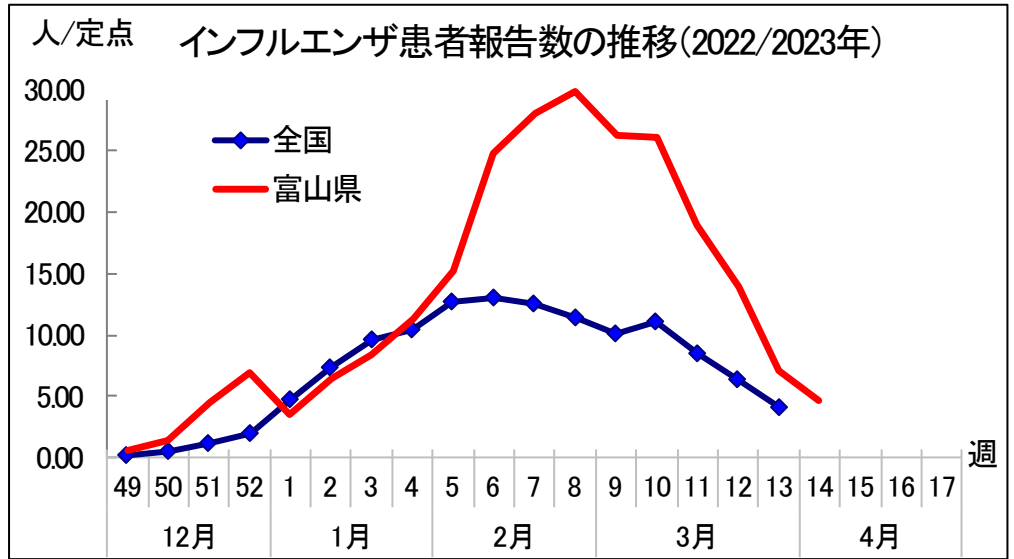


● 定点医療機関からのインフルエンザ患者報告状況

第14週 (4/3~4/9) : 富山県 4.73 人/定点

新川 HC (4.57)、中部 HC (11.00)、高岡 HC (2.92)、砺波 HC (11.86)、富山市 HC (1.19)

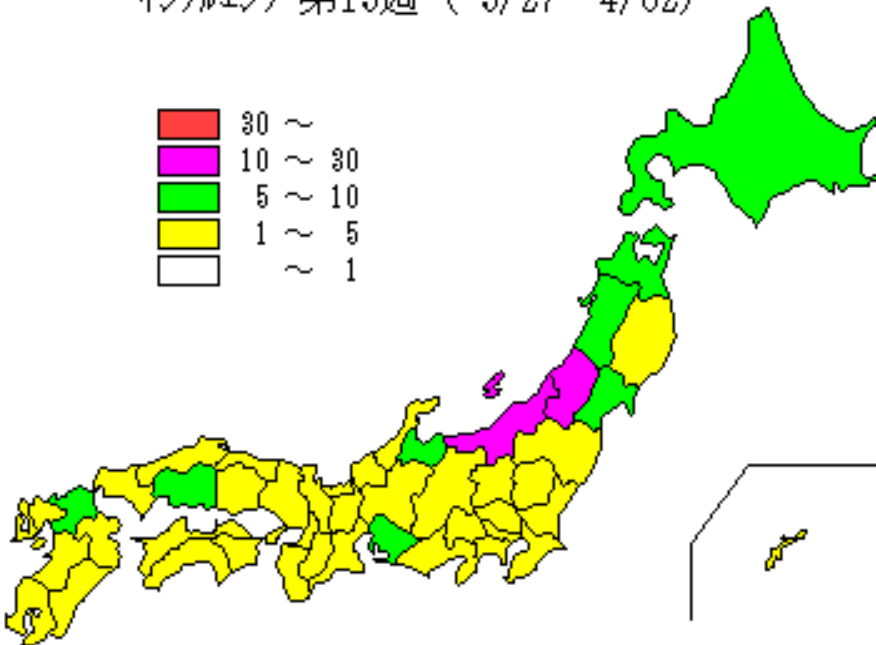
全国、富山県ともに減少傾向が継続しています。しかし、一部地域では未だ報告数が多く、しばらくは流行が継続することが予想されます。



● 都道府県別インフルエンザ患者報告状況 第13週 (3/27~4/2)

全国の患者報告数は、定点医療機関あたり 4.06 人となり、前週の 6.44 人より減少しました。46 都道府県で前週より減少しています。

インフルエンザ第13週 (3/27- 4/02)



都道府県	人/定点	都道府県	人/定点
北海道	5.17	滋賀県	3.95
青森県	8.09	京都府	2.21
岩手県	4.24	大阪府	1.69
宮城県	6.03	兵庫県	2.56
秋田県	5.84	奈良県	2.84
山形県	11.55	和歌山県	1.14
福島県	3.69	鳥取県	3.59
茨城県	2.30	島根県	3.45
栃木県	4.00	岡山県	4.58
群馬県	4.48	広島県	8.01
埼玉県	4.79	山口県	3.39
千葉県	2.85	徳島県	2.05
東京都	3.56	香川県	3.89
神奈川県	2.96	愛媛県	3.90
新潟県	18.44	高知県	2.24
富山県	7.08	福岡県	5.09
石川県	3.90	佐賀県	4.28
福井県	3.14	長崎県	3.01
山梨県	3.00	熊本県	3.63
長野県	3.34	大分県	4.83
岐阜県	2.36	宮崎県	3.33
静岡県	2.28	鹿児島県	1.13
愛知県	5.23	沖縄県	4.36
三重県	4.31	全国	4.06